

令和7年度 評価規準

教科	総合的な学習の時間	学年	第4学年
----	-----------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
持続可能な社会に向けて ～自分たちにできること(防災編)～	12	○社会科「水害から暮らしを守る」と合科「災害への対策を学び、鹿骨松本地区の防災対策等を調べ、自分ができる防災対策について考える。学習発表会で伝えられるようにする。	○災害への対策を学び、鹿骨の街や歴史を理解する。	○主体的に「水害から暮らしを守る」取り組み、よりよい解決方法を考え、表現している。	○地震で調べた災害への対策を、主体的に他者に伝えようとしている。
持続可能な社会に向けて ～自分たちにできること(環境編)～	10	○社会科で学んだことを基に環境への意識を高め、社会の一員であることを自覚し、生活の中で実践しようとする態度を養う。	○4Rや清掃工場、埋め立て処分場の取り組みについて理解する。	○自ら設定した課題に対し、手段を選択しながらインターネットや本で情報を収集し、適切にまとめ、報告会で表現している。	○環境を大切にするために、自分たちにできることを実践し、生活に役立てようとしている。
調べてわかったことを発表しよう	13	○防災の学習で学んだことや環境の学習で学んだことについて、学習発表会で伝えられるようにする。	○災害への対策、ごみ問題への対策等について、理解する。	○主体的に「水害から暮らしを守る取り組み」や、「ごみを減らす取り組み」等について、学習発表会に向けて、発表方法を工夫している。	○学習発表会に向けて、調べたことを地域の人や保護者、他の学年に主体的に伝えようとしている。